

医学中央雑誌（Web版 Ver.5）の使い方

● 医中誌は、日本国内で発行された医学および関連領域の定期刊行物約5000タイトルに掲載された文献のデータを収録したデータベースです。

● 収録範囲：1983年以降～現在

● 毎月2回データ更新（1日、16日）

● 学内端末からのみ利用可（同時アクセス数9）なので、利用後は必ずログアウト（=終了）してください。

● 1 ● 接続方法から説明します。

理療科の方のページ の「医学中央雑誌」メニューから入って、画面右側のログインボタンをクリックします。

接続先 <http://login.jamas.or.jp/>

● 2 ● ログインすると検索画面になります。

画面上部には「書誌確認画面」など複数のタブが並んでおり、「検索」が選ばれた形になっています。これらのタブの下、画面のやや左上部に、

検索語入力欄があり、その右に検索ボタンがあります。キーワードなどを入力して検索ボタンをクリックすると、検索が始まります。

● 3 ● この検索語入力欄のすぐ上には検索対象を指定するためのラジオボタンメニューがあります。左から、「すべて検索（キーワードなど）」、「著者名」、「その他」と3つ並んでおり、いずれかを選択できるようになっています。最初は「すべて検索（キーワードなど）」が選ばれていますが、これは、医中誌に収録されている論文データ中のすべての項目（＝検索フィールド）を対象として検索するよう指示していることを意味します。「その他」を選択した場合はその右手にあるプルダウンメニューから選択したい項目を選ぶことができます。ちなみにプルダウンメニューは始めは収載誌名（＝その論文が収録されている雑誌のタイトル名）が選ばれた形になっています。

● 4 ● 検索語入力欄の下には、「絞り込み条件」としてあらかじめ検索対象を限定するための条件が表示されており、必要に応じて条件の左側にあるチェックボックスにチェックをいれることで設定ができます。(例えば、抄録があるものに限定する、論文の種類やエビデンスの強さに応じた文献情報に絞り込む、など)

● 5 ● この「絞り込み条件」のすぐ下、検索画面中央には INFORMATION のコーナーがあり、クイックガイド・検索ガイドのリンクからこれらのダウンロードができるようになっています。また、この検索画面は画面上部 (= 検索窓および検索対象を指定するためのラジオボタンメニューのやや右上部) のタブで検索に関連する機能の画面に切り替えることができます。具体的にいうと、最初は「検索」画面が選択されていますが、必要に応じて「書誌確認画面」「シソーラス参照」「クリップボード」へと切り替えがで

きます。(これらの機能については後ほど触れます。)

● 6 ●この他、画面の一番右上端の部分には、詳しいHELPのほか、医中誌ヘルプデスクへのお問い合わせ、終了するときをクリックするリンクなどが左から順に並んでいます。これらのリンクはこの後の検索画面上部右端にも常に表示されます。

● 7 ●画面の説明が長くなりましたが、まずは、検索語入力欄に思いついた単語を入力して検索を試みましょう。2, 3語入力して検索するのがおすすめです。複数の語を空白で区切って入力すると、全ての語を含む文献データを検索します。

医学中央雑誌には、「医学用語シソーラス」という統制語辞書が備わっており、収録している文献データは、内容を解析した上でこのシソーラス用語を複数付与することで、その内容を表し

ています。つまり、ヒットした文献データのシソーラス用語をチェックすれば、その文献が論じているテーマを知ることができるわけです。医中誌では、検索時に入力したキーワードを、（指定した項目もしくは指定しなければ全ての項目に対して）文字列検索してくれるだけでなく、自動的にこの統制語辞書のシソーラス用語へ導き、そのシソーラス用語が付与されている文献データも検索結果として出してくれるので、ノイズや漏れの少ない、効率的な検索が可能となっています。

● 8 ● 検索結果の見方に移ります。

単語を入力して検索ボタンをクリックすると、検索結果一覧の画面が表示されます。

画面上部には、先ほどの検索語入力欄および「絞り込み条件」の欄がそのまま残ります。その下の「絞り込み条件」エリアの下に表示される文字列は検索履歴を示しており、実際にデータベ

一ス内で実行された検索式と、その右端にヒットした件数が表示されます。(検索を繰り返すと検索履歴の行は増えていき、冒頭には「1行表示」のリンクが表示されます。「1行表示」をクリックすると最新の検索履歴のみを表示することができます。) 検索式の中で、単語の後に/THと表示されているものはシソーラス用語を検索、/ALとなっているものは、入力した語をすべての検索フィールド (= 論文タイトルや Author (著者名), Abstract (抄録) 等文献データ中の検索対象となる項目のこと) に対して検索したことを表します。

● 9 ● 実際の検索結果の文献データはこれらの下にあります。ちょっとまどろっこしいかもしれませんが、再度上から順に説明していきます。画面上部の検索語入力欄には、最初に入力した検索語がそのまま残されています。この検索結果にさらに検索語をかけあわせたい時には、別

の語を加えた上で検索ボタンをクリックすれば良いわけです。更に、この下にある「絞り込み条件」も、この検索結果を様々な角度から絞り込むのに使うことができます。

新しく検索をやり直したいときは、検索ボタンの右にある、「クリア」ボタンをクリックして検索語を入力し直します。

●10●先ほどご説明した検索履歴の下に、「すべてチェック」という表示（左手にチェックボックスがある）で始まる箇所があります。ここからが検索結果一覧の文献データのエリアです。検索結果は一枚のページに30件まで表示できるようになっています。表示内容の変更（＝最初は「タイトル表示」が選択されている）の右側のプルダウンメニューで500件まで件数を変更できます。さらに右にあるプルダウンメニューでは検索結果を表示する順番も変更できます。最初は「新しい順」になっています。

●11●これらのメニューの上に印刷、ダウンロード、クリップボードその他のアイコンがありますが、これらは検索結果の中で必要なものをクリックして選択してから利用します。(これらのアイコンは検索結果の文献データの下にもあり、スクロールした画面の下からでも利用ができるようになっていきます。)

ページに表示されているものをすべて選択したり選択をはずすこともできます。それには、アイコンの左手にある「すべてチェック」のチェックボックスを使います。アイコンの下の「表示内容の変更」の下からが、やっと検索結果一覧の文献データになります。

●12●検索結果一覧には連番がついてきます。各文献データに表示される項目は、選択のためのチェックボックスとその右に連番、その右に10ケタの文献番号、その下は上から順に論文タイトルと論文の種類、Author (= 著者

名), Source (= 論文が収録されている雑誌のタイトルや巻号、頁、年など)、抄録を見るためのリンクが並び、次に「所蔵確認」ボタン (= 本学附属図書館の蔵書検索のためのアイコン) や「TULIPS LINKER」ボタン (= 文献複写を依頼するための入り口)、その他のリンクアイコン (ここから本文を入手できる場合もあります)、と続きます。

●13●連番の右手、10ケタの文献番号をクリックすると、この文献データの詳細を見ることができます。詳細画面には、先ほどの一覧で表示されたものに加え、シソーラス用語、医中誌フリーキーワード (= シソーラス用語ではないが重要な語として付されたもの)、チェックタグ (= 検索の対象。主に年齢や動物の種類など) Abstract (= 内容の要約。抄録という。医中誌には Abstract の無い文献もある) が順に表示されます。

詳細画面の上下には、先ほどの検索結果一覧と同様に印刷、ダウンロードその他のアイコンが設けられています。

●14●これらの項目の中で大切なものは、Source です。これはその論文を収録している雑誌の書誌情報であり、入手に必要な基本情報だからです。検索結果をブラウズして、欲しい文献が見つかったら、まずはここをチェックしましょう。

次に「所蔵確認」のボタンをクリックして、本学附属図書館での所蔵の有無を確認します。

「所蔵確認」のほかの他のデータベースへのリンクアイコンもクリックしてみましょう。

「J-STAGE」や「Cinii 本文あり」のアイコンがあった場合、クリックすると本文が画面上で閲覧できることがあります。

●15●画面上で閲覧できない本文の入手について

「所蔵確認」のボタンをクリックして、“指定した条件にあてはまる資料はありません”と表示されたら、この文献が、筑波大学附属図書館にはない雑誌に収録されていると考えられます。

また、ヒットしても、大塚図書館にない雑誌の文献であるケースもあるでしょう。その場合は、

「TULIPS LINKER」のボタンをクリックします。すると、新たなタブで「TULIPS LINKER」の画面が立ち上がり、画面の末尾にある「文献複写申込（私費）」から、複写物取り寄せのオーダーを行うことができます。

ただし、このオーダーを行うには、事前に図書館WEBサービスの利用登録を済ませていることが必要です。利用登録を希望される方は、大塚図書館（ill-otsuka@tulips.tsukuba.ac.jp）へご連絡ください。

また、検索結果画面からの操作が難しい場合は、必要な文献の文献番号か、タイトルと著者名等

の情報をお知らせいただければ、お取り寄せの手配をいたします。

「TULIPS LINKER」の画面には、複写申込のほか、フルテキストへのリンク（本学契約の電子ジャーナルに該当する場合、表示され、クリックすると画面上で本文が閲覧できる）など他にも便利なリンクがありますので、ぜひお試しください。

●16●その他の機能について

●5●で触れた、検索に関連する機能のタブについて説明しておきます。画面左上の医中誌のロゴの右下、検索画面上部に「検索」「書誌確認画面」「シソーラス参照」「クリップボード」を切り替えるタブがあります（既にふれたように、最初は「検索」が選ばれています）。「書誌確認画面」を選ぶと、雑誌名やその巻・号、著者名など書誌情報の一部から、論文を探し当てることができます。「シソーラス参照」では自分の入

力したキーワードに見合うシソーラス用語を探
すことができ、さらにそれを使って検索へと進
むことができます。

「クリップボード」は、検索しながら、検索結
果で必要な文献データをためておける一時保存
の機能です。検索結果の中でチェックを入れて
文献を選択の上、文献データのエリアの上下に
ある「クリップボード」のアイコン（→●11●
でふれたアイコンです）をクリックすれば、セ
ッション中ここに貯めていくことができます。
こうして貯めた文献データは最後にダウンロー
ドなどするために使います。（ログアウトすると
消えてしまいます。）

●17●最後に

医中誌の検索が終わったら、画面右上の「終了」
のボタンをクリックしてください。「終了」をク
リックしないでブラウザを落とすとセッション
が残ってしまうので、必ずクリックするように

しましょう。

（附属図書館全体で同時アクセス数9ですので、忘れずに「終了」をクリックしてくださいね！）

医中誌にはこちらに書いたことの他にもたくさん
の機能があります。上で説明しましたHELPの
リンクからもそれらを知ることができます。

ご不明な点はお気軽に大塚図書館 03-3942-6818

ill-otsuka@tulips.tsukuba.ac.jp までどうぞ